



九州大学の今夏の節電対策について

概要

政府の電力需給に関する検討会合において、九州電力管内は「2010年夏の最大需要に対して10%以上の節電を求める」ことが決定されました。

九州大学では、これまでも積極的に節電に取り組んでまいりましたが、原子力発電所の停止等による深刻な電力不足の状況を踏まえ、積極的に電力の使用抑制に取り組めます。

■実施期間等

1. 期間：平成24年7月2日（月）～9月28日（金）の平日（8月13日～15日を除く）
（但し、数値目標が示された節電期間は9月7日（金）まで）
2. 時間：午前9時～午後8時
3. 数値目標：2010年夏の使用最大電力(kW)比10%以上の節電
（但し、病院の患者サービス部門等を除く）

■節電対策

1. 節電に関する具体的取組
 - 1) 照明器具の節電
 - ・廊下、トイレは、5割程度の蛍光灯、電球の間引き
 - ・教員室、事務室、講義室、実験室等は必要照度を確保の上、5割程度の蛍光灯、電球の間引き
 - ・講義室等は、可能な限り集中して座り、必要がない場所はなるべく消灯
 - 2) 実験機器等の節電
 - ・可能な限り、実験機器等の集約化、稼働時間短縮、同時運転の回避、一時停止等
 - ・プリンタの集約化、電気温水器の停止等
2. 省エネルギーの徹底
 - ・OA機器等の待機電力カット（PC等未使用時はコンセントを抜く。省エネモード設定）
 - ・実験機器の待機電力カット（未使用の実験機器はコンセントを抜く）
 - ・空調時の温度管理の徹底（室温28℃）、フィルター清掃（定期的な清掃の実施）
 - ・照明の消灯（昼休みの一斉消灯、不要部分の消灯の実施）
 - ・エレベーターの利用制限（5階までの移動は階段利用を奨励）
 - ・一般冷蔵庫の集約化
 - ・暖房便座等の保温解除（便座、洗浄水）
 - ・クールビズ実施期間の延長（5月1日～10月31日）

■さらなる節電対策

節電目標値を超える恐れがある場合や、電力会社等より、電力供給不足等により緊急的に節電協力依頼があった場合には、空調機の停止や実験機器の運転スケジュールの見直し等、節電の協力要請をメールにて配信します。

【お問い合わせ】

施設部施設管理課 西原・湊上
電話：092-642-2243
FAX：092-642-2225
Mail：ssmkatyou@jimukyushu-u.ac.jp